

Kiho

広報きほう

Public Relations/ Kiho 2017 vol.132

1月号



237 Smile

色とりどりの笑顔が大集合♪
羽ばたける一年になりますように



さまざまな特産品が満載の紀宝町ふるさと納税カタログ



自然環境に配慮した施設の新汚泥再生処理センター



大規模災害時の拠点として整備が進められている成川高台



紀宝町初の五輪選手となった高見澤安珠選手

新年のあいさつ

愛する紀宝町のさらなる発展を目指して

紀宝町長

西田 健



新

年あけましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素は町行政に対する深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちのふるさと紀宝町から、オリンピック選手が誕生いたしました。昨年8月に開催されましたリオデジャネイロ五輪陸上女子3000m障害物に成川出身の高見澤安珠選手が出場され、私たちに夢と希望を与えていただきました。1月4日には、高見澤選手による「リオ五輪報告会」を開催させていただきました。小中学生たちに夢を与え、また来場者の皆様にとって有意義な報告会となるよう実施してまいります。

さて、一般国道42号新宮紀宝道路につきましては、幅杭打設、物件調査と着実に工事着手に向け進められており、紀伊半島一周高速道路の実現に向け、さらに努力を重ねてまいります。また、熊野川の治水事業を引き続き進めるとともに、相野谷川の治水対策の向上を図ってまいります。

地

方創生につきましては、国と地方が一体となり、中長

期的な視点に立って町の人口減少問題に取り組む必要があることから、町の「人口ビジョン」及び「総合戦略」を昨年2月に策定し、国の交付金を活用した子育て対策や移住促進、商業活性化等の事業を推進して2年目を迎えております。今後は、平成32年までを一つの期間として捉え、集中的に取り組みを深化させてまいります。

紀宝町のまちづくりを総合的かつ計画的に進めていくため、平成19年6月に「第一次紀宝町総合計画」を策定していましたが、本計画は、平成28年度で計画期間が終了いたしますことから、平成29年度を起点とし、新たに今後の10年間における紀宝町政の基本的な指針となる「第2次」の総合計画を策定いたします。

防

災対策関係につきましては大規模災害時の避難場所及び救援・復旧活動の拠点となる成川高台整備を進めております。また、台風等の風水害に備えた事前防災行動計画（タイムライン）を策定し、地域版のタイムライン策定にも取り組んでおります。一方、防災無線（防災行政無線同報系）につきましては、電波法が改正され、周波数帯の移行によるデジタ

開始予定となっております。同施設は、し尿に含まれるリンを回収して資源の有効利用を図り、自然環境に影響を及ぼさないよう配慮された施設となっております。

ふるさと納税制度は、故郷への思い、応援したい自治体への思いを活かす寄付金制度です。本町では、一昨年から、みかん、マイヤーレモン、米、伊勢えび、干物など町の豊かな恵みを特典品としてその対応を行っており、引き続き魅力ある特典品を納税者にお届けし、ふるさと納税の充実と振興を図ってまいります。

教

育の分野におきましては、小中学校施設について、学校安全のための非構造部材耐震化工事を順次進め、築35年の鶴殿小学校については必要な調査を実施しながら、今後の改修工事内容を検討し、安全性の確保に努めてまいります。

また、放課後サポースクール、サマースクール、ウィンタースクールにつきましては、昨年度に引き続き、小学生を対象に実施し、子どもたちの自主的なまなびをサポートしてまいります。

生涯学習につきましては、昨年12月に、「まなびの郷ボランティア」

ル方式への転換が求められているため、整備を進めてまいりますとともに、タイムラインの運用に必要な情報収集のための防災カメラや雨量計・水位計等の防犯情報システムの導入を進めてまいります。石川県中能登町とは、姉妹町提携や災害時相互応援協定を結ばせていただき、現在、行政、商工、教育、福祉などの分野において、官民合わせた幅広い交流が進められており、今後も友好と親善を深め、さらなる発展と相互の協力の絆が深まっていくことを期待しております。

子

育て支援施策につきまします。障がい者施設では紀南圏域に障がい者就業・生活支援センターが設立されることにより、障がい者の自立に向けた就業及び日常生活、生活上の支援がさらに充実されます。また、総合的なサービス提供体制の確保に向け、第5期障がい福祉計画の策定に向けた、協議・検討を行ってまいります。

高齢者福祉施策につきましては、を設立いたしました。ボランティア会員には、子育て世代の母親から知識と経験が豊富なベテランまで幅広い世代の方にご登録いただいております。会員の方が会議やイベントなどへ参加される際には、紀宝町ファミリーサポースクール等に託児を依頼するなど、子育て世代の方々もボランティア活動に参加しやすい体制づくりを進めてまいります。

総合教育会議は、地方教育行政の責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築を図るための、首長と教育委員会との協議の場として、今後、教育関係施策について、協議をしながら推進してまいります。

結

びに、町村合併後11年が経つ特例が、さらに削減されてまいります。今後、堅実な行財政運営を進め、それぞれの地域の課題に安全で安心して暮らすことができるよう、皆様と手を携えながら、愛する紀宝町のために、さらに努力を重ねてまいります。

この1年がすべての町民の皆様にとりまして、幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、一層のお力添えをお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

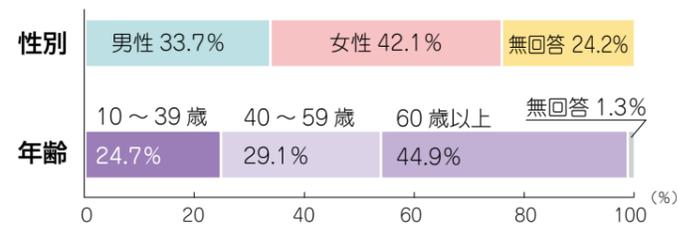
策定に向けたアンケート結果の公表

町では、今後のまちづくりの指針となる「第2次紀宝町総合計画」（平成29年度から平成38年度）の策定にあたり、町の現状や今後のまちづくりについて、広く町民のみなさんの考えをお聞かせいただき、計画の基礎資料として活用するために、アンケート調査を行いました。
このたび、その結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

アンケート調査の概要

項目	内容
調査対象者	18歳以上の住民 1,100人
調査期間	7月8日～7月25日
サンプル抽出法	地域・年代のバランスに応じた無作為抽出
調査方法	郵送により送付・回収
有効回答数	393人（回収率 35.7%）

回答者の性別と年齢構成



Q 町政に対する満足な点、不満足な点は？

「満足」「やや満足」を足した割合 上位5項目

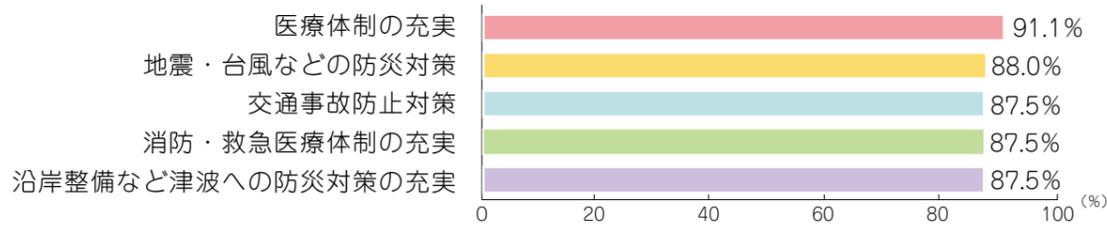
- 第1位 ごみの分別収集や資源回収 (90.3%)
- 第2位 健康診断や保健指導 (82.4%)
- 第3位 田園風景など景観がよい (82.1%)
- 第4位 自然環境の豊かさ (79.8%)
- 第5位 消防・救急体制が整っている (77.5%)

「不満」「やや不満」を足した割合 上位5項目

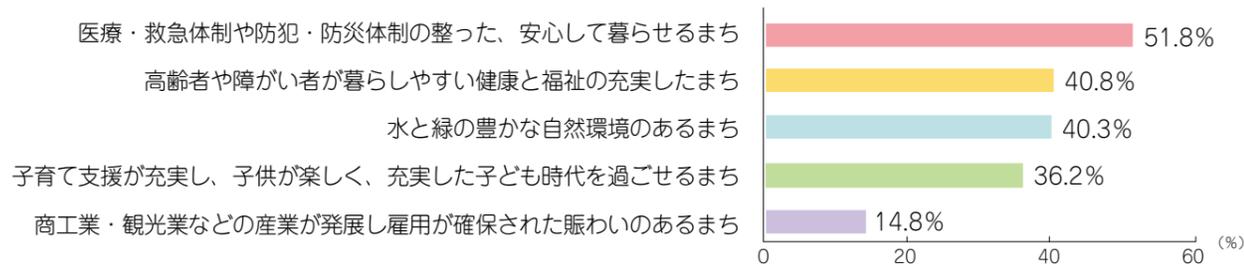
- 第1位 働く場の確保 (73.5%)
- 第2位 買い物の便利さ (71.9%)
- 第3位 新規雇用・産業の創出 (68.4%)
- 第4位 鉄道・バスなど公共交通機関の便利さ (60.0%)
- 第5位 ゆったりと過ごせる公園などがある (57.1%)

Q 今後のまちづくりに向けて重要だと思う点は？

「重要」「やや重要」を足した割合 上位5項目



Q 町の将来像として目指すべきものは？（上位5項目・複数回答）



アンケート調査の結果

現状に対する評価で、「満足している」「やや満足している」と回答した人が一番多かったのは、「ごみの分別収集や資源回収」で9割以上の人が満足している傾向を示しています。次に「健康診断や保健指導の取り組み」、「田園風景など景観がよい」、「自然環境の豊かさ」、「消防・救急体制が整っている」と続き、これらについては、7割を超える人が満足している傾向にあります。一方、満足度の低い項目については、「働く場の確保」、「買い物の便利さ」で7割を超える人が不満を持っている傾向にあり、「新規雇用・産業の創出」、「公共交通機関の便利さ」、「ゆったりと過ごせる公園がある」と続いています。

今後のまちづくりに向けて重要だと思う点については、「医療体制の充実」、「地震・台風などの防災対策」、「交通事故防止対策」など安全・安心に関わる項目が特に高く、約8割の人が重要

と考えている傾向を示しています。

10年後の町の将来像として目指すべきものという項目においても、「安心して暮らせるまち」、「健康と福祉の充実したまち」と安全と安心に関連する項目が高いことがわかります。続いて「豊かな自然環境のあるまち」、「充実した子ども時代を過ごせるまち」となっています。

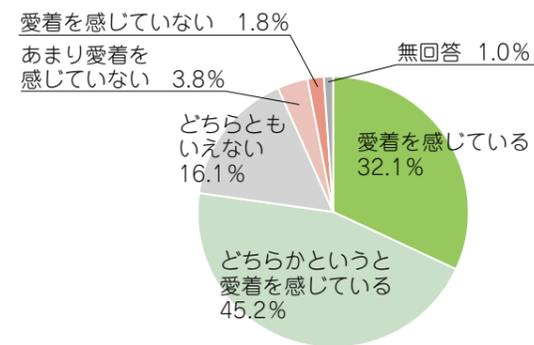
今回、ご回答いただいた結果については、今後のまちづくりに反映させていただきます。

お忙しい中、ご協力いただきました皆様、ご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

なお、詳しいアンケート結果については、役場企画調整課窓口、または町のホームページ（<http://www.town.kiho.lg.jp>）をご覧ください。

▼詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

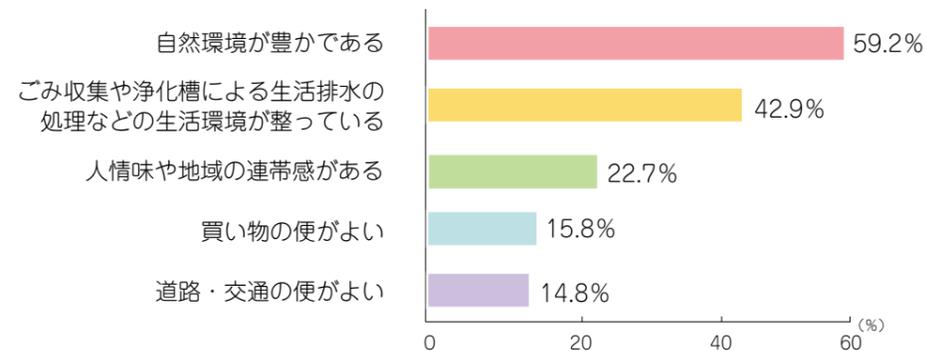
Q 町に愛着を感じますか？



町への愛着については、「愛着を感じている」が7.3%に対し、「愛着を感じていない」が5.6%であり、多くの人が町に愛着を感じています。

町のどこに魅力を感じているかという質問には、「自然環境が豊かである」がもっとも多く、次に「生活環境が整っている」と環境面に関して魅力を感じている人が多いことがわかります。続いて「人情味や地域の連帯感がある」となっています。

Q 町のどんなところに魅力を感じますか？（複数回答）



紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校が対象

小中学校講師等の登録希望者説明会を開催

平成29年度紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校の講師等の登録を希望する方を対象に、任用・勤務条件等に係わる説明会を次のとおり開催します。

【日時】 1月22日(日)

午前9時から(受付:午前8時30分~)

【会場】 三重県熊野庁舎 5階 大会議室 AB

【対象】 平成29年度に熊野市・御浜町・紀宝町内の公立小中学校への講師等の採用・任用に關して登録を希望する方

【募集職種】 講師、養護助教諭、事務補助員、学校栄養補助員

※採用の有無・採用人数等は説明会以降に決まります。

【勤務形態】 常勤・非常勤

【資格】 小学校教諭普通免許、中学校教諭普通免許、養護教諭免許、栄養教諭免許、栄養士免許のうちいずれかを有する者(平成29年3月末取得見込みも可)
※事務補助員は上記の免許は不要です。

【必要書類等】

・講師等登録希望の方は、1月10日(火)から1月20日(金)まで(ただし、土・日を除く)の期間に、町教育委員会にて登録関係書類一式を受け取り、必要事項を記入し、必要部数をそろえて説明会にご持参ください。

・必要書類の郵送を希望する方は、送り先の住所・氏名を明記したA4用封筒に、205円切手を貼って、町教育委員会へお申し込みください。
▶詳しくは、町教育委員会(☎33-0341)までお問い合わせください。



再婚応援イベントを開催!

「結婚歴アリ婚」で新たな出会いを探しませんか

町では、再婚・結婚を前向きに考えられている独身男女を対象に、再婚応援イベント「結婚歴アリ婚～バレンタインカップリングパーティー～」を開催します。この機会に新たな出会いを探してみませんか!? 真剣にパートナーを探している方はぜひ、この機会にご参加ください。

【日時】 2月11日(土) 午後6時~9時

【会場】 道の駅「紀宝町ウミガメ公園」

【募集人数】 30名(独身男女各15名)程度

※町外の方も歓迎。申込多数の場合は抽選。

【参加資格】 以下の4項目を全て満たしている方

- ・25歳から50歳までの方
- ・独身の方
- ・再婚・結婚を前向きに考えられている方
- ・プロフィールカード作成のため、顔写真1枚を提供できる方

※結婚歴がなくても参加できます。

【参加費】 男性2,000円 女性1,000円

【申込方法】 住所、氏名、年齢、性別、職業、結婚歴、電話番号をご記入のうえ、メールかFAX、または電話にて、役場企画調整課までお申し込みください。

【申込期限】 1月31日(火) 午後5時まで

【内容】 立食、ゲーム、カップリングタイムなど
▶お申し込みは、役場企画調整課(☎33-0334、FAX32-1102、メールkikaku@town.kiho.lg.jp)まで。

※メールの場合、件名は「バレンタイン」としてください。

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員が改選されました

12月1日、民生委員・児童委員が一斉改選されました。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されたボランティアとして、地域住民の立場に立ち、みなさんの暮らしを支援する方々です。すべての民生委員は児童委員を兼ねており、子どもに関する相談支援活動も行います。個人の秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

●民生委員・児童委員、主任児童委員について

【任期】 平成28年12月1日~平成31年11月30日

【人数】 民生委員・児童委員35人、主任児童委員2人

●民生委員・児童委員の主な仕事

- ★地域住民が抱える問題について、住民の立場に立ち、親身になって相談にのります。
- ★社会福祉制度やサービスなどについて、その内容や情報を提供します。
- ★福祉サービスが利用できるよう、関係機関に連絡し、必要な対応を促すパイプ役を務めます。
- ★福祉のまちづくりのため、住民の声を行政・関係機関に届けます。

●主任児童委員の主な仕事

- ★子育てや不登校、いじめ、虐待など、児童福祉に関することを専門的に担当します。

▶詳しくは、役場福祉課(☎33-0339)までお問い合わせください。

◆主任児童委員一覧

担当地区	氏名
井田・神内	屋敷 博未(ヤシキ ヒロミ)
成川・その他の地区	樫山 恵美(カシヤマ エミ)

※鶴殿地区の主任児童委員については、現在調整中です。

◆民生委員・児童委員一覧

担当地区	氏名
井田	下り場 前地 敏久(マエジ トシヒサ)
	茶屋地 田中 孝史(タナカ タカシ)
	馬場地 谷口 久治(タニグチ ヒサジ)
	地下 伊藤 守(イトウ マモル)
	上野 鈴木 喜代治(スズキ キヨジ)
神内	曾越 勲(ソゴシ イサオ)
	一村 希(イチムラ ノゾミ)
	矢熊 名良子(ヤグマ ナラコ)
成川	瀧之上 勝(タキノウエ マサル)
	下地 林 幸生(ハヤシ ユキオ)
	松本 起三子(マツモト キミコ)
	中村 西増 初代(ニシマス ハツヨ)
飯盛	須川 矩子(スガワ ノリコ)
	中山 高明(ナカヤマ タカアキ)
鮎田	逢野 良美(オウノ ヨシミ)
高岡	榎本 陽子(エノモト ヨウコ)
北松原	北松原 荘司 美津子(シロウジ ミツコ)
浅里	聖谷 眞美(ヒジタニ マミ)
大里	津本 大里西 田畑 範子(タバタ ノリコ)
	大里東 永田 小畑 古屋敷 実穂(フルヤシキ ミホ)
	井内
平尾井	川内 治(カノウチ オサム)
阪松原	田中 成子(タナカ シゲコ)
桐原	有城 眞十郎(ウシロ シンジュウロウ)
鶴殿	1組 金野 茂晴(コノ シゲハル)
	田中 啓一(タナカ ケイチ)
	2組 千葉 江美(チバ エミ)
	西岡 克芳(ニシオカ カツヨシ)
	3組 森倉 賢一郎(モリクラ ケンイチロウ)
	神原 富也(サカキバラ トミヤ)
	4組 濱口 啓(ハマグチ ヒラク)
	梶屋 喜一(カシヤ ケイチ)
	5組 和田 美知代(ワダ ミチヨ)
	稲本 孝生(イナモト タカオ)
	6組 竹鼻 佳珠生(タケハナ カズエ)

※成川上地地区および中村地区の一部担当の民生委員児童委員については、現在調整中です。

地域で子育てをサポートしませんか

「サポート会員講習会」受講生募集!!

紀宝町ファミリーサポートセンターでは、子どものことを中心として、食生活、遊び、看護等について学ぶことができる講習会を開催します。この講座をすべて受講すると、サポート会員として活動することができます。ご自身の子育てはもちろん、お孫さんを預かる時にも役立てていただけます。サポート会員になりたい方、子育てを応援してみようと思われる方は、ぜひ受講してください。

【紀宝町ファミリーサポートセンターとは】

紀宝町ファミリーサポートセンターとは、子育てを助けてほしい人（依頼会員）の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人（サポート会員）を紹介し、地域で子育てをサポートしていく会員組織です。サポート会員は、有償でサポート活動を行います。

▶詳しくは、紀宝町ファミリーサポートセンター（☎32-4388）までお問い合わせください。

- ◆対象者 紀宝町に在住の20歳以上の方
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切日 1月20日（金）まで
- ◆申込先 紀宝町ファミリーサポートセンター（子育て支援センター内）

講習会の日程

月/日	場所	時間	講座内容	講師（敬称略）	No
1月28日（土）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～10:30	ファミリーサポートセンターの概要とオリエンテーション	町ファミリーサポートセンターアドバイザー 淡海 順子	①
		10:30～12:00	子どもの体の発育と小児の病気	町顧問（医師） 二村 昭	②
		13:00～16:00	子どもの発育と発達障がいのある子どもの預かり	通園めだか園長 下口 公未佳	③
1月29日（日）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～10:30	安全に預かるために	町ファミリーサポートセンター	④
		10:30～12:00	保育の心・子どもの遊び	町統括保育所長 上野 直美	⑤
		13:00～16:00	子どもの安全と事故 幼児救急法	熊野市消防署紀宝分署	⑥
2月18日（土）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～14:00	子どもの栄養と食生活 ※準備物：エプロン・三角巾	町管理栄養士 寺澤 博子	⑦
		14:00～16:00	社会で子どもを育てるために～親支援を広げる～	町ファミリーサポートセンターアドバイザー 淡海 順子	⑧
2月19日（日）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～12:00	子どもの暮らしとケア・小児看護	町保健師 峪中 千尋	⑨
		13:00～16:00	事業を円滑にすすめるために	町ファミリーサポートセンターアドバイザー 淡海 順子	⑩

※講座は、4日間の受講を原則としますが、この事業ならびに講座に関心があり、一部受講を希望される方の参加も受け付けます。
 ※申込者多数の場合は、サポート会員希望者を優先させていただきます。
 ※都合により内容等、変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

子育てを、地域で支えていけるように♪

この講習会では、子育てに関するいろいろな知識、情報が学べます。ご自身の子育て、お孫さんを預かる時等にも役立てていただける内容です。子育てを、地域のみinnで支えていけるよう、この機会にぜひ受講してください。地域の子育て支援者としてサポーター登録していただきますよう、よろしくお祈いします。



町ファミリーサポートセンター
アドバイザー 淡海 順子

確定申告の事前提出や申告に関する質問などを受け付けています

尾鷲税務署による事前申告相談会を開催

個人事業者で営業所得がある方や、土地・建物を貸し不動産所得がある方、農業所得がある方、住宅借入金等特別控除の適用を受けられる方、年金所得者、その他申告についての相談のある方を対象に、下記の日程で事前申告相談を受け付けます。

申告相談を希望される方は、帳簿や領収書、土地の売買契約書、源泉徴収票など平成28年中の所得がわかるもの、社会保険料控除証明書、印鑑、その他必要書類をご用意のうえお越しください。

なお、町が開催する所得税・町県民税の相談会場等については来月号の広報にてご案内します。

◆尾鷲税務署による事前申告相談会

月/日	場所	時間	対象
2月7日（火）	役場 2階 小会議室	午前9時30分～午後4時	・個人事業者で営業所得、不動産所得、農業所得がある方 ・住宅借入金等特別控除の適用を受けられる方 ・その他申告についての相談のある方
2月8日（水）	役場 2階 小会議室	午前9時30分～午後4時	・年金所得者（医療費控除や社会保険料控除などの適用を受けられる方） ・その他申告についての相談のある方

確定申告時にマイナンバーの記載が必要になります

社会保障、税、災害対策分野における行政手続きの効率性および透過性を高め、利便性の高い公平、公正な社会を実現することを目的として、マイナンバー制度の運用が開始されています。

税分野では、平成28年分以降の確定申告の際には、これまでの項目に加えて、本人および被扶養者のマイナンバーの記載、本人確認書類の提示が必要となりますので、ご注意ください。

◆本人確認（番号確認と身元確認）に必要な書類の例

【例1】 マイナンバーカード（個人番号カード）



【例2】 通知カード+身分証明書（運転免許証、健康保険の被保険者証など）



確定申告書等作成コーナーで申告書が作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で、申告書を作成することができます。

所得税の確定申告書作成コーナーは、24時間利用可能で、初めての方でも操作がしやすく、税額や保険の控除額などが自動で計算されますので、手書きで申告書を作成されていた方や平日お仕事でお忙しい方は、ぜひご利用ください。

作成した申告書は、印刷して尾鷲税務署に郵送するか役場税務住民課窓口を持参することなどで提出できます。

また、個人番号カードを取得すれば、自宅のパソコンから直接e-Taxにより確定申告のデータを送信することができます。e-Taxで送信すれば、本人確認書類の添付は不要です。

▶詳しくは、尾鷲税務署個人課税部門（☎0597-22-2224）、または役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

がんは早期発見すれば90%以上が治ります

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施

【検診日】2月8日(水) 【検診場所】大里多目的集会施設

【申込期間】2月1日(水)まで

検診内容	受付時間	定員	料金
◆ 胃がん *バリウム検査です *前夜9時以降何も食べないでください *多少の水、お茶は飲んでもかまいません	午前8時30分～10時	45人	40歳～69歳…500円 40歳未満…1,400円
◆ 前立腺がん *採血による検査です	午前8時30分～10時	55人	40歳～69歳…500円 40歳未満も同額
◆ 大腸がん *2日分の便を提出	午前8時30分～10時30分 午後1時30分～3時	なし	40歳～69歳…200円
◆ 乳がん(マンモグラフィ検査) *マンモグラフィは40歳以上の方が適しています *バスタオルを持参してください	午後1時30分～3時	40人	40歳～69歳…1,500円
◆ 子宮頸がん *子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後1時30分～3時	50人	20歳～69歳…500円 20歳未満…1,000円

- ※ 町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり年1回とさせていただきます。(予約が必要です)
- ※ 「大腸・乳・子宮頸がん無料クーポン」をお持ちの方はご持参ください。
- ※ 胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。
- ※ 乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。
- ※ ペースメーカー、シリコン、シャントカテーテルなどの人工物が入っている方は乳がん(マンモグラフィ)検査はお控えください。

▶詳しくは、保健センター(☎32-3700)までお問い合わせください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料



畠山重篤氏

「森は海の恋人」植樹活動で有名な畠山重篤氏講演会

森と川と海のつながりを学びませんか

図書館では、みえ森と緑の県民税市町交付金事業として、小・中学校の教科書にも掲載された宮城県の漁師さんたちによる植樹活動「森は海の恋人」で有名な畠山重篤氏をお招きし、講演会を開催します。

森と川と海のつながりが大切という畠山氏のお話はとてもおもしろく、とても前向きで、きっと元気がもらえます。みなさまのご参加をお待ちしています。

【講師】NPO法人「森は海の恋人」理事長 畠山重篤氏
 【日時】1月15日(日)午後2時～3時30分
 【場所】まなびの郷 2階 研修室
 【申込方法】鶴殿図書館へ電話にて申し込み
 【定員】先着80名
 【参加費】無料

▶詳しくは、鶴殿図書館(☎32-4646)までお問い合わせください。

糖尿病の基礎知識や日常生活のポイントが学べます

糖尿病予防講演会を開催

町で人工透析を受けている方の約7割が糖尿病の悪化によるものです。糖尿病は自覚症状が現れたときには病状が進んでいることが多いため、日ごろの生活習慣と定期健診が大事です。

今回の講演では、村田和也医師による「糖尿病気づかぬうちにすすんでる」というテーマで糖尿病の基礎知識や予防するための方法を教えてもらえます。ぜひご参加ください。

【講師】伊勢赤十字病院 村田和也 医師
 【日時】1月20日(金)午後7時～8時30分
 【場所】保健センター
 【申込方法】保健センターに電話にて申し込み
 【参加費】無料

▶詳しくは、保健センター(☎32-3700)までお問い合わせください。



幸せな最期を迎えるために、どう生きるか

こころの健康づくり講演会を開催

町では、人生を最期まで豊かに生きる力を育むことを目的に、齊藤暢是医師によるこころの健康づくり講演会を開催します。

「いのちについて考える～家族で話し合うことの難しさ・大切さ～」というテーマで医師の視点から、幸せな最期を迎えるため、自分にとって大切なことを見つめ直し、「どう生きるか」を考えることについてお話しをされる予定です。どうぞお気軽にご参加ください。

【講師】NPO「こころっこ」所属 齊藤暢是 医師
 【日時】1月22日(日)午前10時～11時30分
 受付 午前9時30分～
 【場所】保健センター
 【申込方法】保健センターに電話にて申し込み
 【参加費】無料

▶詳しくは、保健センター(☎32-3700)までお問い合わせください。

難聴地区解消対策のひとつとして

防災行政無線が電話で確認できます!!

町では、防災行政無線放送の難聴地区解消対策のひとつとして、自宅電話や携帯電話からフリーダイヤルにより、放送内容を確認できるシステム(音声応答装置)を導入しています。放送の内容が聞きづらい、わからないときは、フリーダイヤルで同じ放送を聞くことができます。

フリーダイヤル ☎0120-334-119

▶詳しくは、役場総務課防災対策係(☎33-0335)までお問い合わせください。





Purified

シリーズ 浄化槽 ~きれいな川を 未来に残そう~ その112

今月のテーマ

若者の定住促進を目的に 分担金補助を行っています

紀宝町営浄化槽整備推進事業では、浄化槽の設置促進を図るため、若者定住に係る浄化槽設置分担金軽減事業や配管費補助、単独処理浄化槽撤去費補助などさまざまな負担軽減策を行っています。

今回は、40歳未満の若者定住に係る町営浄化槽設置分担金軽減事業についてお伝えします。

40歳未満の若者が 住宅を新築した場合

現在、町が推進している町営浄化槽整備推進事業では、浄化槽の設置促進のためさまざまな推進策を行っています。

今年度も昨年度に引き続き、「地方創生」政策の一環として、「若者定住に係る町営浄化槽設置分担金軽減事業」を行っています。

町営浄化槽を設置いただいた場合、設置分担金（表①参照）をご負担いただきますが、40歳未満の方が住宅を新築した場合、その一部を補助金として交付し分担金を軽減します。

補助金額は、5人槽、7人槽、10人槽のいずれの人槽であっても、一律65,500円で、設置者の負担を軽減し、若者の定住を促進するものです。

対象世帯には 申請書類が届きます

平成28年4月1日以降で町営浄化槽を設置した住宅を新築された40歳未満の方には、役場環境衛生課から

申請書類が届きます。

申請書類が届きましたら、生年月日の分かる書類（運転免許証や健康保険証など）、町営浄化槽設置分担金領収書などの必要書類を添付のうえ、役場環境衛生課まで申請してください。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



環境衛生課 林直幸

もっと教えて！ 浄化槽 ワンポイントアドバイス★

今月のテーマ 放流水は必ず消毒を

浄化槽は、トイレや台所、お風呂からの汚水を微生物の働きによって処理しています。

槽内で処理された処理水は、塩素剤で消毒してから、側溝などに放流していますが、塩素剤を定期的に補充しないと、消毒されずに放流されてしまいますので、きちんと保守点検業者などによる保守点検を行うようにしてください。

表① 浄化槽設置にかかる分担金の額

浄化槽の種別	分担金の額
5人槽	165,500円
7人槽	208,340円
10人槽	276,800円
11人槽以上	環境衛生課にご連絡ください

※分担金には、7条検査費用8,000円が含まれています。

シリーズ ストップ地球温暖化 その98 家庭でできる温暖化対策

今月のテーマ ファンヒーター



室温は20℃を目安に
外気温度6℃のとき、石油ファンヒーターの設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：9時間/日）

年間削減効果	年間節約金額
灯油 10.22ℓ CO ₂ 25.4kg	約820円

【出典：財団法人省エネルギーセンター / 家庭の省エネ大辞典】



寒 い冬に大活躍のファンヒーター。部屋の温度を保つことが節電ポイントです。

窓は冷気が入りやすい場所なので、厚手のカーテンを使用し室温の低下を防ぎましょう。

また、出入り口に向けて置かない、吹き出し口付近に物を置かないなど、効率よく部屋を暖めましょう。

一度暖まった室温はすぐには下がらないので、電源は外出や就寝の15分くらい前に切るのが節約のコツです。

ワンポイントアドバイス

◆フィルター掃除で 効率アップ

ファンヒーターの性能を最大限活用するには、フィルターのお手入れはかせません。掃除機を使ってほこりを吸いとり、ぬるま湯で洗ってしっかり乾かしましょう。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

表：1月の移動支所開設日程 ピンク色は、移動図書館も開設

開設日	会場	開設時間
月曜日	16日	桐原生活改善センター
	23日	平尾井高齢者生産活動センター
	30日	大里多目的集会施設
	30日	上野農事集会所
火曜日	10日	浅里生活改善センター
	17日	北松杖多目的集会施設
	24日	中村多目的集会施設
水曜日	4日	阪松原生活改善センター
	11日	永田青年クラブ
	18日	井田公民館
	25日	地下集会所
	25日	地下集会所
木曜日	5日	上地多目的集会施設
	12日	下地生活改善センター
	19日	茶屋地構造改善センター
	26日	下り場集落センター
金曜日	6日	高岡防災センター
	13日	高岡防災センター
	20日	鮎田構造改善センター

町内17か所で 開設しています

住民票の発行業務などを郵便局に委託するとともに、さらなる住民サービスの充実を図るため、町職員が町内17か所に出向いて、移動支所を開設しています。（表：移動支所開設日程をご覧ください）

移動支所の業務内容

住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後ほど、郵送か職員が直接お届けします）や、町税、国民健康保険税の収納事務、役場への各種届け出事務などを受け付けます。

▼詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

今月のテーマ

もっと知ってほしい「里親制度」

里親制度とは、さまざまな事情で親と暮らさない子どもを家庭に迎え入れ、養育する制度です。

家庭での生活を通じて、子どもが成長するうえで重要な特定の大人との愛情、信頼を育み、子どもの健全な育成を図ることを目的としています。

日本は里親制度の認知度が低く、委託率も国際的にみて低いのが現状です。

● **保護が必要な子どもたち**

親の経済的な理由や病気、虐待などによって一緒に暮らすことが難しい子どもたちが三重県内で約500人います。そういった子どもたちは、家庭へ迎えられ、温かい愛情をもって育ててくれる人々を必要としています。

● **里親とは**

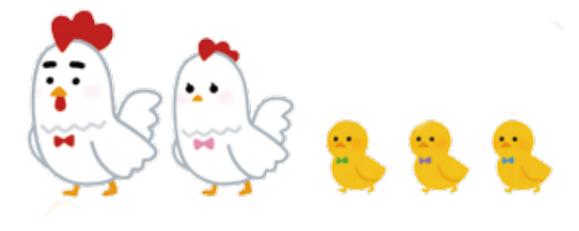
保護を必要とする子どもの養育を希望する方で、三重県が適当と認めた方です。

家庭的な雰囲気や愛情を持って接することが大切とされています。また、養育費として、里親手当、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。

里親になるためには特別な条件はなく、県が行う養育里親研修を修了すれば、共働き世帯、未婚、高齢の方でも里親になることができます。

● **里子と養子の違い**

里子は、子どもの戸籍、名字、親権者は変わりません。一方、養子は養子縁組が成立すると、子どもの名字は変わり、親権者も養父母となります。



実際に里親になった方では、「結婚後子どもを授からなかったことがきっかけで養育里親として登録。夏休みや冬休みなど学校が長期休みにになると、児童養護施設へ子どもを迎えに行き交流をしました。子どもが自立し施設を退所したあとも、一緒に食事をするなど交流を続けています」という体験談もあります。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ「にわたりの絵本」



ととけっこう よがあげた
小林衛己子/案 真島節子/案 ことくま社
早起きのにわとりが歌いながら動物たちを起こして回ります。おはなし会でもおなじみのわらべうたをもとにした楽しい絵本。

にわたりのたまご
増田純子/作 福音館書店
にわとりのお母さんが温めていた卵からひよこが3羽生まれました。とてもシンプルな絵で表現された心あたたまる絵本。

ねことおんどり
内田莉紗子/文 小野かおる/絵 福音館書店
兄貴分のねこが出かけている間、おんどりが留守番をしているときつねがやってきて…。掛け合いが楽しいロシアの昔話絵本。

ニワトリの絵本
山上善久/編 菊池日出夫/絵 農山漁村文化協会
大昔からずっと人間と暮らしてきたニワトリの歴史や飼い方、ひよこの育て方に卵料理まで、ニワトリのすべてがわかる絵本。

今月のおはなし会
1月28日(土)
0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

◆ 鶴殿図書館 (☎32-4646)
◆ 利用時間: 9:30～18:00
◆ 休館日: 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆ **年賀状製本教室を開催!**
今年届いたばかりの新しい年賀状や、ずっと残しておきたい傑作などを一冊の本の形にして保存しませんか。本格的な製本なので、仕上がりがとてもきれいです。午前と午後の2回、開催します。ぜひ、ご参加ください。

【日時】 2月4日(出)
① 午前9時～12時
② 午後1時～4時

【場所】 図書館2階 研修室

【講師】 庄司 功さん

【定員】 ①②ともに各16名

※申し込み多数の場合は抽選
【申し込み】 2月1日(水)まで
に鶴殿図書館へ

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

1月10日は「110番の日」

事件事故 緊急通報 110番
◆ **ご存じですか? 警察相談#9110**
110番は、緊急通報用の電話番号です。緊急事件・事故以外の相談は、紀宝警察署または警察安全相談電話「#9110」まで電話をしてください。

◆ **110番通報の注意点**
移動しながら携帯電話等で通報すると、途中で通話が途切れたり、聞こえなくなったりしてしまいます。必ず、立ち止まってから通報してください。また、自動車や自転車を運転しながらの携帯電話などの使用は禁止されています。

— 紀宝警察署 (☎33-0110) —

Resources ごみは資源 のコーナー

ごみ分別説明会を活用しよう!

「燃料ごみ」や「資源ごみ」を分別する際に、迷ったり困ったりすることはありませんか。町では、そんな悩みを解決するために、ご依頼に応じて「ごみ分別説明会」を開催します。「ごみカレンダー」に載っていないものについても説明しますので、ぜひご利用ください。

ポイント
説明会では、実物のごみを使いわかりやすく説明します。ご希望の方は、お気軽に環境衛生課までご連絡ください。

— 役場環境衛生課 (☎33-0338) —

Quiz

広報クイズ

【問題】

- ①〇〇委員・児童委員が改選されました
- ②確定申告時に〇〇ナンバーの記載が必要になります
- ③12月10日に第17回紀南青少年〇〇交流会を開催
- ④今月のおすすめ図書、テーマは「〇〇〇〇の絵本」
- ⑤今月の「紀の宝みなと市」は、1月〇〇日

◆ **締め切り**
1月12日(木)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

◆ **12月号の正解**

- ① 樹木
- ② 本
- ③ 楽しみ
- ④ 女子駅伝
- ⑤ 10

◆ **12月号当選者**
(応募総数26通・正解者24人 賞品は「ぬいぐるみ」)

- ・ 木戸地 けいさん(鶴殿)
- ・ 下地 花江さん(大里)
- ・ 森下 晴斗さん(井田)
- ・ 塚田 凜和さん(高岡)
- ・ 長谷川 さおりさん(鶴殿)

▼詳しくは、役場企画調整課 広報係(☎33-0334)まで。

1月号の当選者へは 抽選で左記の物が当たります

不知火

◆ **応募資格**
紀宝町内に在住の方

◆ **応募方法**
ハガキかメール(koho@town.kiho.lg.jp)で、クイズの答え5問分(〇の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶴殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆ **締め切り**
1月12日(木)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

◆ **12月号の正解**

- ① 樹木
- ② 本
- ③ 楽しみ
- ④ 女子駅伝
- ⑤ 10

◆ **12月号当選者**
(応募総数26通・正解者24人 賞品は「ぬいぐるみ」)

- ・ 木戸地 けいさん(鶴殿)
- ・ 下地 花江さん(大里)
- ・ 森下 晴斗さん(井田)
- ・ 塚田 凜和さん(高岡)
- ・ 長谷川 さおりさん(鶴殿)

▼詳しくは、役場企画調整課 広報係(☎33-0334)まで。

QRコード: koho@town.kiho.lg.jp



アルコールと肝臓病

今月のテーマ

お 酒の席が増える年末年始。ついつい飲み過ぎて肝臓に負担をかけていませんか？

お酒の飲み過ぎはさまざまな臓器に影響をおよぼしますが、なかでも肝臓病はしばしば発症し、生命に危険がおよぶこともある病気です。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれるほど、症状が現れにくい臓器です。そのため、症状が出てからでは病気がかなり進んでいて、回復が困難な場合も少なくありません。

普段からお酒を飲んでいる方は、症状がなくても定期的に血液検査を受けましょう。肝臓病を早期に見つけるには、AST (GOT)、ALT (GPT)、γ-GTP といった検査項目に注目します。γ-GTPが高値の場合はアルコールの飲み過ぎが疑われます。

アルコールの健康的な飲み方

飲みすぎない
悪酔いや二日酔いをしない自分の適量を知っておきましょう。お酒が飲める人でも、日本酒なら1日1合までの量を目安にしましょう。

水を一緒にとる
アルコールの血中濃度を下げるため、水やウーロン茶などを一緒にとりましょう。

ゆっくり飲む
飲むスピードが速いと、それだけ肝臓に負担がかかります。日本酒1合を30分以上かけてゆっくり飲みましょう。

肝臓を休ませる
肝臓の機能を回復させるため、週に2日の「休肝日」を作りましょう。

おじまを上手にする

空腹状態でアルコールを飲むと吸収が早まり肝臓に大きな負担がかかります。

良質のたんぱく質、肝機能を強化する成分(タウリン、セサミン、ビタミンE)を多く含んだ食品がおつまみに良いでしょう。ナッツ類、枝豆、豆腐類、チーズ、イカやたこの刺身、野菜などがおすすめです。



Cooking 楽しく、おいしい 簡単料理♪ その112

管理栄養士 寺澤博子

今月のお料理
お正月も減塩を心がけましょう
れんこんの黒酢炒め

冬 が旬のれんこんは、おせち料理にもよく使われる野菜ですね。れんこんは穴が開いているので、「将来が見通せる」として縁起物に用いられています。

また、皮ごとすりおろしたしぼり汁は、せきや風邪の症状を和らげる効果があります。れんこんにはカリウム、ビタミンC、食物繊維が多く含まれています。また、黒酢は穀物酢に比べ、ビタミン、ミネラルなどが多く、香りと酸味がまろやかです。



One Point Advice
黒酢の風味を活かしてやさしい味付けに♪
エネルギー(1人あたり): 約144kcal
塩分: 約0.7g

【材料(約3人分)】

- れんこん ... 中1節(250g)
- 鶏もも肉 ... 120g
- 油 ... 大さじ1
- しょうゆ、みりん、酒 ... 各小さじ2
- 砂糖 ... 小さじ1/2
- 黒酢 ... 大さじ1
- 輪切り唐辛子 ... 少々

【作り方】

- れんこんは薄切りにし、水にさらす。鶏肉は小さく切る。
- フライパンまたは鍋に油、唐辛子を熱し、れんこんを炒め、半透明になってきたら一度お皿に出す。次に鶏肉を炒める。
- 鶏肉に火が通ってきたられんこんを戻し、調味料Aを加え、ふたをしながら炒める。仕上げに黒酢を加えてさつと炒めたら、できあがり。

Calendar

Health January Calendar

1月の健康カレンダー

介護予防事業(対象:65歳以上の方)

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
5・19日	鶺鴒地域交流センター(午前10時~11時)
12・26日	上地多目的集会施設(午前10時~11時)
18日	成川生活改善センター(午前10時~11時)

◆健康長寿ヨガ

6・13・20・27日 鶺鴒福祉センター(午前10時45分~11時45分)

◆貯筋運動(腹筋と下肢筋力をつけるための運動)

6・13・20・27日 保健センター(午後0時30分~2時30分)
23日 大里多目的集会施設(午前9時30分~11時)

◆認知症予防ウォーキング

12・19・26日 鶺鴒地域交流センター(午後1時30分~3時)
※要予約:詳しくは、紀宝町地域包括支援センター(☎33-0175)まで。

子どもとお母さん(会場 紀宝町保健センター)

日	内容と開催時間
24日	すくすく育児相談(午前9時30分~11時30分)

※要予約:詳しくは、保健センター(☎32-3700)まで。

1月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
8日	米良クリニック	☎(21)7878 外科
9日	熊野路クリニック	☎(21)2110 内科
15日	谷地内科医院	☎(23)3088 内科
22日	味八木胃腸科	☎(21)5610 外科
29日	ましようクリニック	☎(29)7800 内科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター(☎0597-89-1199)にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ その131

今月のテーマ

治療済みの歯もセルフケアを忘れずに

歯を大切にしようね



過 去にむし歯を治療した歯が、またむし歯になってしまったことはありませんか。歯の詰め物やかぶせ物の下や周囲に、再びむし歯ができることを二次カリエス(二次う蝕)といいます。

歯がしみたり、痛んだりして気づくこともあります。詰め物、かぶせ物の陰に隠れて進行するため、なかなか発見しにくいのが特徴です。

詰め物やかぶせ物の周囲は、時間の経過とともに隙間が生じ、その隙間に細菌や酸が入り込んでむし歯が再発します。歯みがきをしっかりとっているつもりでも、十分にみがけていないとは限りません。

二次カリエスを含めたむし歯を効果的に予防するためには、セルフケアと、歯科医院で定期的な歯の健診とクリーニングを受けてください。フッ素による予防処置も大切です。お口の中が清潔に保たれていると、細菌の数が減り、むし歯になりにくい口内環境へと変わっていきます。



バイオリンを奏する伊藤さん

Town topics

11/28

日本初義手の看護師伊藤真波さんが講演
あきらめない心を伝える

町は11月28日、日本初の義手の看護師であり、北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表の伊藤真波さんを招き、「あきらめない心」をテーマに人権講演会を開催しました。

講演会には約200人が参加し、伊藤さんは20歳のとき事故に遭い右腕を切断するも、その後、周りの方々に助けられ、競泳選手としてパラリンピックに出場したこと、また夢であった看護師になったエピソードなどを語りました。

最後に、伊藤さんは義手でバイオリンを演奏し、「腕を失ったことは大きな代償です。しかし、この腕から教わったことがたくさんあります。これからも片腕で育児など前向きにがんばっていきたいです」と話していました。



肌年齢検査をする参加者

Town topics

11/20

健康チェックデーを開催
さまざまな角度から健康チェック

町は11月20日、保健センターにおいて、「健康チェックデー ～はかって、わかって、きづいて、健康にかわる～」を開催しました。

これは、自分の体をさまざまな角度からチェックすることで、今の自分の体の状態を客観的に知ってもらうことを目的に開催されたものです。

歯と口の健診・ストレステスト・簡易血液検査・骨密度測定・血管年齢測定などのほか、ママサークルによるフリーマーケットも同時開催され、来場した約400名の参加者たちは気軽に楽しく、健康チェックを行っていました。

「紀の宝みなと市」4周年記念市を開催
釣り堀など多くの人で賑わう

新鮮な海産物や農産物、弁当、惣菜、フリーマーケットなどで人気の「紀の宝みなと市」が12月10日、4周年記念市として鵜殿港で開催されました。

記念市では、普段のみなと市に加え、青森県藤崎町から直送された、りんご「ふじ」の販売や、地元ママサークルのフリーマーケットなど、34店舗が並びました。

イベント会場では、太鼓の演奏や、紀宝町公式キャラクターのアカメレンジャーとのじゃんけん大会などが行われました。新企画の釣り堀では、参加者たちはブリやタイ、ヒラメなど大物の魚を狙い、水しぶきを浴びながら釣りを楽しみ、会場は多くの来場者で賑わっていました。



大人気だった釣り堀

Town topics

12/10

ジュニア防災フォーラムを開催
災害への心構えを新たに

町と国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所は11月20日、相野谷小学校でジュニア防災フォーラムを開催しました。

これは、甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害を忘れないための取り組みとして、町民防災会議の協力のもと相野谷中学校の生徒を対象に行われたものです。

生徒たちは、水害を想定し、どのような行動をするべきかを話し合ったほか、応急タンカ、新聞紙のスリッパづくりを体験しました。その後、新宮市相筋地区の河川内掘削工事の現場に移動して、工事の説明やドローンを用いた測量などについて説明を受け、生徒たちは、災害に対する気持ちを新たにしていました。



新聞紙でスリッパを作る生徒たち

Town topics

11/20



寸劇を交えて認知症を学ぶ

Town topics

12/2

認知症キッズサポーター養成講座
認知症について学ぶ

町は12月2日、相野谷中学校で認知症キッズサポーター養成講座を行いました。

これは「認知症になっても安心して暮らしていけるまちづくり」を実現していくため、子どもたちが地域の高齢者を大切に思い、認知症の人を温かく見守り、自然に手助けができるようになることを目的に行ったものです。

講座は、認知症を正しく理解し、接し方を学べるように、DVDや寸劇を交えて解説しました。学習後のグループの話し合いでは、「認知症の人も話ができることがわかった」、「認知症の人にやさしく、ゆっくり声かけしたい」などの感想が発表され、受講した証明として、生徒たちにはサポーターの証であるオレンジリングが交付されました。



自分の想いを発表する瀬川さん

Town topics

12/10

第17回紀南青少年育成交流会
中学生が自らの想いを主張

紀南地区青少年育成市民会議連絡協議会と三重こどもわかもの育成財団は12月10日、まなびの郷で第17回紀南青少年育成交流会を開催し、熊野市、御浜町、紀宝町の中学生12人が自分たちの想いを発表しました。

これは、中学生が日ごろ感じていることや考えていることを広く訴えることで、青少年が自分の生き方や社会との関わりを考え、また青少年に対する理解、関心を深めることを目的に毎年行われているものです。

矢洲中学校の瀬川裕斗さんは、「自分たちの言葉や行動は、相手を楽しませることができそうですが、反対に不快にさせることもあります。日々の言動や行動を見直し、誰も傷つけていないか問い直してみてください」と熱い想いを伝えていました。



くらもと さわ
倉本 紗羽ちゃん (井田)
平成26年1月30日生まれ
昌明さん&麻衣さんの長女



さかもと はな
阪本 華ちゃん (井田)
平成26年1月6日生まれ
大希さん&あゆみさんの長女



いごま あやめ
生駒 郁芽ちゃん (井田)
平成26年1月7日生まれ
和也さん&美陽子さんの長女



たにくち くるみ
谷口 来未ちゃん (井田)
平成26年1月9日生まれ
博巳さん&友香さんの長女



わだ ふうと
和田 楓冬くん (井田)
平成26年1月5日生まれ
太一さん&志保さんの長男



かみにし かける
紙西 翔琉くん (成川)
平成26年1月7日生まれ
公一さん&しのぶさんの長男

【募集】

満3歳の誕生日を迎える子ども(平成26年2・3月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は1月31日(火)まで。



たなか
有希也 さん (成川・19歳)

体を動かすことが大好き!

◆将来の夢は?

会員さんから何かあったときには声をかけてもらえる、頼られる人になるのが今の目標です。

◆理想のタイプは?

価値観のあう人がいいですね。

◆旅行に行くとしたら?

まだ行ったことがないので京都に行ってみたいですね。温泉めぐりなどゆっくりと落ち着いた旅をしたいです。

◆町の好きなところ

登山も好きで、子ノ泊山や大烏帽子山に登ったんですが、自然が豊かなところがいいですね。

◆お仕事は?

今年の11月から紀宝町商工会で働いています。まだ、入社したばかりなので、上司のお手伝いをしてながら仕事を学んでいます。

町内には300軒ほどの会員事業所があるので、早くみなさんに顔を覚えてもらえらるようがんばります!

◆趣味は?

体を動かすことです。土日の午前中に20kmほど走っているほか、4~5時間ほどロードバイクに乗って、いろんな場所に行くのが好きです。

対話が生みだす人間関係

落 充弘さん(鵜殿)



紀宝町に住む恩人との出会いがきっかけで、この町に移り住んで4か月。現在僕は、飲食店で接客の仕事をしているのですが、その恩人が、3か月前まで無職だった僕に、素晴らしい店の店主を紹介してくれました。

僕は、店主の人間力に何度も胸が熱くなりました。たくさん苦労を知っている店主と初めて一対一で話をしたときのことを今でもよく覚えています。

接客業が初めての僕に店主は、「そのまま好きな様にやりなさい」と言ってくれました。初日と2日目は、2人のお客様を怒

PROFILE

おち みつひろ さん

紀宝町に移り住んで充実した新しい生活を送っている落さん。「これからも一対一の対話が生みだす一人ひとりとの人間関係を大切にしていきたいですね」と話していました。



この町にきて出会った気の合う友人たち

らせてしまいました。後に、そのうちひとりの女性のお客様とはいろんな話をしました。なんとか時間を作り一対一で話すこともできました。

一対一で話をしないとわからないことがたくさんあります。僕は、対話の中でしか生まれな一人ひとりととの人間関係こそが宝物だと信じています。

ただ、仕事にお客様との時間を作るのとても難しいです。それでも何とか一人ひとりと少しでも一対一で対話したい、と思いつながらする仕事は、もう楽しくて楽しくて仕方がないです。天職の二文字が頭をよぎります。仕事以外でも出会いはありますが、ここで出会う人はみんなが僕を確実に成長させてくれていてという確信があります。

そして、やはり僕は紀宝町が好きです。親しくしていただい

る方のお孫さんの運動会に行ったら、家族みんなが家族みたいに輪に入れてくれます。店主の親友の方に、僕が道を外しかけて本気で怒られた時も一対一でした。

自分自身と同じ様に人間関係を大切に、紀宝町を好きになった一番の理由です。僕はいつか恩返しをしたい!町と町に住む大好きな人、これから出会う一人ひとりに、僕の大好きな音楽で喜んでもらいたい。一生の中の一日一日と一瞬一瞬に、少しでもたくさんの人と対話したい。みんなに貰うエネルギーや感動こそが僕らの音楽の原動力になる。

いつも僕を支えてくれていて大好きなみんなへ最大級の感謝!

2月号は鵜殿の田間丹美さんです。落さんからは、「お世話になってばかりで、感謝の一言です。これからもずっと仲良くしてね!」

笑顔の写メールコンテスト入賞者発表

今年も、新年を笑顔で迎えるべく、237人もの素敵な笑顔で表紙を飾っていただきました。たくさんの応募があり、表紙だけでは収まりきらなかったので、表紙と裏表紙に掲載させていただきました。本当にありがとうございました。

ご応募いただいた方の中から、厳正なる審査の結果、特に素敵な写真として下記の方々が入賞されました。おめでとうございます。入賞者のみなさんには後日、町の特産品をお送りさせていただきます。



☆特選 (特産品5千円分)

三島久子さん(鮎田)、川原田佳名子さん(神内)、谷口いままさん(井田)

☆入選 (特産品1千円分)

川瀬隼人さん(井田)、山下朋美さん(井田)、浦口友恵さん(鶺鴒)
 仮家弘子さん(大里)、川合清則さん(鶺鴒)、門とみゑさん(井田)
 谷口愛弓さん(成川)、辻芳恵さん(鶺鴒)、置栖佳奈美さん(鶺鴒)、敷地友香子さん(鶺鴒)

まどぐち国民年金



1月号

町の人口 - population -	
平成28年11月末現在(前月比)	
人口	11,395 (-24)
男	5,345 (-10)
女	6,050 (-14)
世帯	5,362 (-12)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場 総務課	(33) 0333
役場 企画調整課	(33) 0334
役場 総務課(防災対策)	(33) 0335
役場 産業建設課	(33) 0336
役場 税務住民課	(33) 0337
役場 環境衛生課	(33) 0338
役場 福祉課	(33) 0339
役場 出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場 環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
保健センター	(32) 3700
相野谷診療所	(34) 0011
鶺鴒図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鶺鴒福祉センター	(32) 0957
子育て支援センター	(32) 4388
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように!



ムク

国民年金係(☎33-0337)までお問い合わせください。
 1月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、1月18日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で行いますので、ご利用ください。

三重県地球温暖化防止活動推進員を募集

県は、ボランティアで県内各地や地元の学校・公民館で講座等を行う「三重県地球温暖化防止活動推進員」を募集します。
【応募資格】 県内在住の満年齢18歳以上(平成29年4月1日現在)の方
【募集期間】 1月13日(金)～2月10日(金)
 ▼詳しくは、県地球温暖化防止活動推進センター(☎05

「熊野古道センター10年の歩み」展

熊野古道センターでは開館10周年を記念し、これまでに開催した企画展、事業などをパネルや写真、映像で紹介する企画展を開催します。
【期間】 2月26日(日)まで
 ※12月31日、1月1日は休館
【場所】 熊野古道センター
【入場料】 無料
◆10周年記念イベント
 講演会「熊野古道の神々と仏たち」
 紀伊山地の豊かな自然から生まれた自然信仰は、仏教と結びつき多神教へと変化しました。日本信仰の歴史について、那智山を例に解説します。

9-245-7517)までお問い合わせください。

消防サイレン吹鳴のお知らせ

平成29年紀宝町消防出初式の開催にあたり、次のとおり消防サイレンを吹鳴します。
【日時】 1月3日(火) 午前8時
【吹鳴方法】 吹鳴15秒、休止6秒を3回

みえ熊野学地域巡回講座 in 紀宝町

みえ熊野学研究会では、以下のとおり、みえ熊野学地域巡回講座を開催します。参加は無料ですので、ぜひご参加ください。
【演題】 紀宝町の古代信仰の聖地を訪ねる
【日時】 2月19日(日) 午前9時～
【場所】 神内神社、平尾井薬師、御船島、貴祢谷社
 ※町役場に集合しバスで移動
【講師】 三石 学
【申込期間】 1月5日～2月8日
【定員】 20名(先着順)
 ▼詳しくは、東紀州地域振興公社紀北事務所(☎0597-23-3784)までお問い合わせください。

毎月第3木曜日「無料法律相談」開催

【日時】 1月19日(木)
 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内
【会場】 役場1階相談室
【予約方法】 1月11日(水)までに、役場総務課まで電話予約
 ▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

きほうまちかどエクスサイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。見学も可能です。
【対象】 65歳以上の方(介護保険の認定を受けていない方)
【受講料】 月額600円(運動開始月に、今年度分の年会費

今月(1月)の「紀の宝みなと市」

【日時】 1月14日(土)
 午前9時～11時
【場所】 鶺鴒港
 ▼詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。
司法書士事務所さいわい
 司法書士 庄司幸
 三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
 TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
 E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp
 事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

※消防出初式は午前9時30分からまなびの郷で開催します。
 ▼詳しくは、役場総務課防災対策係(☎33-0335)までお問い合わせください。

紀宝町下水道サービス株式会社
 浄化槽のご相談は
 フリーダイヤル
0120-620-690
 紀宝町鶺鴒1375番地1
 TEL: 0735-33-0360 (代)
 FAX: 0735-33-0365
 HP: http://www.pfi-kiho.jp/

ウミガメ公園は町内でかんはる皆様を応援しています!
紀の宝みなと市
三朝市開催
1/22(日)
 午前10時から午後1時
ウミガメ公園 ☎0735-33-0300
 紀宝町井田568番地7 営業時間: AM8:30～PM6:00

有料広告



ひょうたん

今年も笑顔の花が満開です。

あけましておめでとございませう。

今年も多くの方から笑顔の写メにご応募いただき、新年号をたくさんの方の笑顔で飾ることができました。本当にありがとうございます。

ぜひ、広報を開いて表紙、裏表紙合わせて満開の笑顔をご覧ください。

さて、みなさんは去年はどんな年でしたでしょうか。僕は、去年は子どもが生まれたり引越したりと、嬉しくもバタバタと過ぎていった一年でした。今年は、ひとつひとつのことにじっくりと取りかかることを目標にしていきたいと思えます。

今回の表紙、裏表紙は松竹梅のイラストを入れて年賀状をイメージしたのですが、みなさんは年賀状は出されていますか？僕は最近スマホで新年の挨拶を済ますことも多く、年賀状は出すのも来るのもあまり多くないのですが、数年間に変わった年賀状が届きました。

それは、数年前結婚したばかりのときに届いた一通の年賀状なんです。宛名がなんと「ラブリー夫妻」でした！後日友人がイタズラ心で出したものだと判明したのですが、郵便局の職員さんも忙しいなか、よく届けてくれたと仕事っぷりに感心した覚えがあります。

年始から変な話となってしまいました。今年も広報きほうをよろしく願います。

(今年はめでたい！年男 愛野 裕基)

